通学路等におけるパトロー中学校への立ち寄り警戒や

定」を締結し、警察官の小 生徒の安全対策に関する協

ルについて推進していくこ

使い方訓練はど 施は。②刺股の た非難訓練の実

の侵入を想定し

者の安全確保のために、川に架かる本村橋は、利

い利声用田

本町3丁

自の上戸

本村橋の片側に歩道設置を

12

談室を柱として、年齢にと 対応につきましては、現在市民生活部長 青年分野の るように、国に要望してい らわれない職業相談ができ あります中高年齢者職業相

きないか伺います。

着してきているなか、to民の皆さんに利用され、定れが多くの市が多くの市

きたいと思います

いきます

架け替えを予定しています。 両側歩道のある車道橋へ な期間を要することから、 しかし、この計画には相当 都市整備部長 一時的な歩道橋設置につ その必要性を検討して の改修工事に伴 本村橋は、

0)

か。 いつごろです (検討を

**計に入ってい** 来年度から検 かも含めて、 きたいと考え どういった調

都市整備部長

※:刺股=長い柄の先にふたまたの鋭利な鉄の棒をつけたもの

ています。

### ▲ 歩行者の安全確保に歩道の設置を

は新年度より助成制度を実び耐震改修工事に、本市で

施する予定です。 危険区域の安全対策を ①喜沢一丁目歩道橋

題です。

強化は緊急課

含めて耐震性

フラインなど

を。③喜沢一丁目カリン通沢橋交差点の停止線の後退 りの歩道傾斜の改善を。 の補修と台座対策を。 ② 喜

▲ 16年度に実施した学校の耐震診断

壊による窒

息・圧死でし

た。現状を踏

った人の約8

災では亡くな 神・淡路大震

割が家屋の倒

ており、 きます。 きます。 に道路診断をお願いして 張り交通の安全を図って 座は、全面に反射シート修繕の手配をしました。 都市整備部長 工事の実施を予定してい 平成17年度に修繕 ②所轄の蕨警察署 ③既に調査を行っ ①歩道橋は、 を台

# 違法駐車の取締り強化

議員 します。 の大型車の取締りをお願いスコート戸田公園」前付近 マンション「グレー

目標設定を新たな基準とし論を踏まえ改正される国の地震防災推進会議」での議

いては、「住宅・建築物の などの数値目標の設定につ きるものと考えます。住宅

らにパトロール強化と警察2カ所増設しましたが、さ との連携を進めていきます。 市民生活部長 啓発看板を

# 学校における

# 不認め領は

## 議員

りは。 の支援策は。⑨議員パトロ ル隊(青色灯車両整備)へ Á ⑦地域防犯推進委員、PT報発信するような対策は。 機器を利用し、PTAに情 ル隊編成時の支援策は。 警察との連携体制づく ⑧自主防犯パトロー

> 歩道橋に、 整備は。

監視カメラの設

差点の照明と路面表示等の

は t

0 c oだけでなく、

他

市民生活部長

運行充実に

②美女木八幡高架

①大宮バ

ハイパス各交

置や防壁アクリル板の改善

策は。

⑥不審者発生メール等ーT

交差点の安全対策は

り組みは行えないか伺いま 今から運行充実に向けた取 時期が来ていると考えます。

状況はどうか。 内の不審者発生 の考えは。⑤市 の設置について 番通報システム をつなぐ110

援を実施したいと考えてい

資器材の整備や合同パトロ いただける団体などには、 内で防犯活動に取り組んで

ル等の企画等、様々な支

co全体の運行充実を行う

▲ 有事に備え刺股の扱い方を練習中

学校施設と警察

しないのか。

4

運用を開始しています。市共有システム」の実証実験

幼稚園には配備

日から「地域安心安全情報

ゕ゚

③中学校や

市民生活部長 とを確認しました。

今年1月6

の程度実施した

具体的な刺股の扱い方の指官を指導者として招聘し、 職員が訓練を実施していま 導を受け、全ての小学校教 配備します。本市と蕨市が 中学校全校に3本ずつ 蕨警察署の警察

市民生活部長

北首都国道

関係機関に要望します。 道協議会等を通じ、 都市整備部長

青年の

雇用対策窓口設置を

直轄国道沿

検討していく必要があると

考えています。

運行コストを含め、慎重にかし、要望を受け止めて、

えなくてはなりません。 の公共機関等も踏まえて考

国及び

蕨警察署と連携して「児童

看板設置等を要請していき

談事業を行う窓口が設置で

分野の労働相談や、

就業相 青年

本市において、

善等を要望し、防犯対策の 事務所に、防犯上の施設改

**企題党防軍第について** トレマシンの導入などは

の乗り継ぎは、バス事業者総合政策部長 既存バスへ

と協議が必要で、

研究課題

り入れは難しいと考えます。

**市民生活部長** 

o c o は、

、現時点での乗 長 早瀬町会の

中 名生 隆 議員

筋力ト 及体制について伺います。 ことから、軽減対策として、 平均3000円が、7年後 することが大切で、その地料が軽減された状態を継続 の介護度が大きく改善さ マシントレーニング受講者 ンティア指導員の育成と普 導入と、マシン技術等ボラ に4500円と推定される それに伴い、 本市の介護保険料月 レーニングマシンの 介護保険 すべきであると考えますが を割り引くシステムを実施 て、既存バス路線を活用し、 ルバスの運行を伺います。から戸田公園駅行のシャト と本市の負担による、早瀬 地域対策として、競艇組合 toco乗継券で1 さらにコミュニティバス oco逆運行対策とし 早瀬町会の交通不便

水器・浄水器の増設についいて伺います。さらに小・いて伺います。さらに小・時の暑さに対して、安全な時の暑さに対して、安全な

議員

首都圏直下型大地震

1

まえて、

化の達成目標

いと言われています。ライはいつ起きてもおかしくな

を伺います

と一般住宅も含めて促進策

総務部長

耐震化の達成目

最終的には10

0%

議員

保育園における真夏

冷水器・浄水器の設置等を

·00円

ても伺います。

発達がなされず冷水はさけ

て

お

保育園では冷水

考えていませんが、器・浄水器の設置は

福祉部長

幼児期は、

胃の

促進策を

終了しますので、その時点 来年度で全ての耐震診断が です。市内の小・中学校は

およその目標が設定で

医療保健センター事務長 域普及体制を伺います。

5台前後の設置を検討中で マシンの機種は未定ですが

は、専門性もあり、今後、導員の育成や普及体制など 関係機関とも協議していき たいと考えています。

を利用して体力の快復を

る冷水器の増設は、

教育長

学校におけ

といたします

今後の調査研究課題

況をみて考えたいと 平成17年度の設置状

ました。 推進窓口の要望をし 本市にNPO

そこがききたい

と考えます。また、

避難所 教育・

て、参考にすることが適切

となる施設の中で、

ど、 福祉関係施設を優先するな 個人住宅の耐震診断及効率的に進めていきま

13

うにお考えでしょうか。

重要と考えますが、どのよ 急に歩道を設置することが